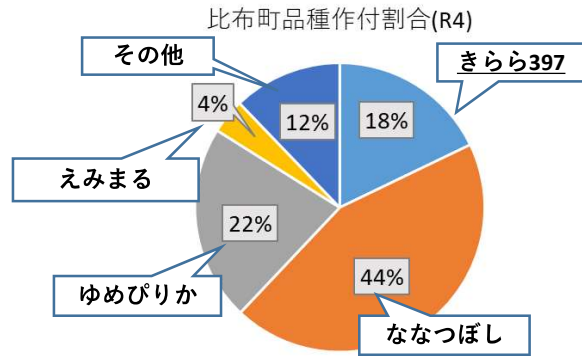
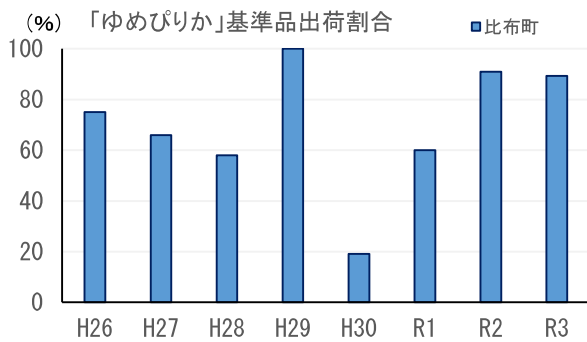


業務用米の収量向上

活動対象：比布町「きらら397」栽培農業者7戸

概要：比布町では、ほ場条件により低タンパク米生産が難しいほ場が存在する。そのため、「ゆめぴりか」の基準品出荷割合に大きな変動を及ぼしている要因の一つになっている。低タンパク米生産が難しいほ場では、一定の需要がある業務用米品種を作付し、収量を確保する方が経済的利益を得られる場合があるため、業務用米安定生産に向け、比布町「きらら397」栽培農業者7戸を対象に、技術支援を行った。令和4年度は、2ヶ年の提案事項の理解度向上と技術の定着を目的とし、生育状況に応じた肥培管理の実践とその成果をまとめ、情報を共有した。

1 課題の背景



比布町の「ゆめぴりか」は基準品出荷割合の年次変動が大きい。

業務用米品種（「きらら397」など）の作付が一定数あり、需要もある。

JAと協議し、地力の高いほ場など、条件的に低タンパク米生産が難しいほ場では、業務用米品種で収量を確保することで経済的に利益を得ることができないか検討した。

業務用米の収量向上の取組を開始（R2～）

取組項目

- ・ 土壌条件に応じた収量向上対策
 - ・ 生育状況に合わせた追肥の実施
 - ・ 基本技術の励行
- に取り組み、農業経営の安定化を目指す。

現状収量
630kg/10a



目標収量
660kg/10a

活動体制



2 活動の経過

R2

- ・ 施肥設計の提案
- ・ 追肥の実証展示ほ設置
- ・ 基本技術の励行

追肥の効果を確認



R3

大型ほ場への追肥

- ・ 尿素の流し込み追肥を実施

基本技術の励行

- ・ 健苗育成
- ・ 適正な水管理
- ・ 透排水性対策 など

R4

基本技術の励行

- ・ 健苗育成(適正葉齢での移植)

生育に合わせた肥培管理

- ・ 水管理・透排水性の改善
- ・ 追肥の実施有無の検討

気象条件・生育状況を踏まえ
肥培管理の改善を提案

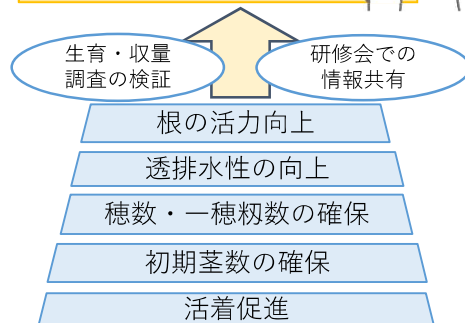
3 活動の成果

①提案事項が理解され、肥培管理の改善が実践された

取組項目	氏名							取組戸数
	A	B	C	D	E	F	G	
R3 育苗日数の短縮	-	○	-	○	○	○	-	4件
窒素追肥	-	○	●	○	○	○	○	6件
中干し・溝切り	○	○	-	-	○	○	○	5件
R4 育苗日数の短縮	○	○	○	○	○	○	○	7件
窒素追肥	●	●	●	○	●	●	●	7件
中干し・溝切り	○	○	○	○	○	○	○	7件

--: 未実施・未達 ○: 実施 ●: 検討した上で未実施

適切な肥培管理が
収量の向上につながる
ことへの理解が深まった!



②具体的な実践内容

健苗育成

表 R2~R4 対象農業者の育苗日数(日)

農業者	R2	R3	R4	R4-R2 差
A	35	34	32	-3
B	30	33	28	-2
C	36	34	26	-10
D	30	32	32	2
E	33	29	32	-1
F	37	31	31	-6
G	35	36	33	-2
平均	33.7	32.7	30.6	-3.1

健苗育成の理解がすすみ、
育苗日数が短縮された

移植時葉齢は適正化の方向に!

還元対策



冷害危険期の
終わりを判断し、
出穂前の中干しを実施

安定した収量・品質の
確保を目的とした
水管理が実践された!

生育状況を踏まえた 窒素追肥の判断



関係機関と連携しながら、
生育状況を確認し、情報共有

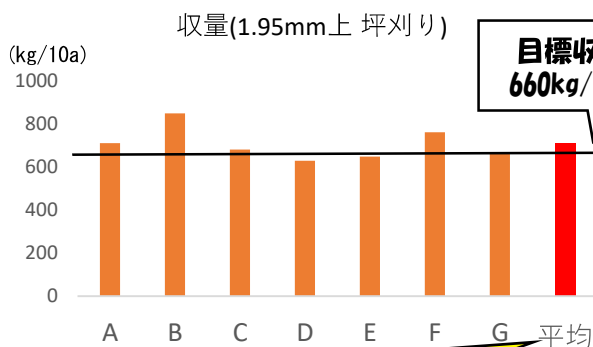
農業者の判断で
窒素追肥の判断が
行われた!

入水管理の改善



個々のほ場条件に
応じて、透排水性対策
が実施された!

③目標の収量が確保された



7戸中5戸で目標収量を確保
平均で709kg/10aと目標収量を超えた

④経済性

経済メリットが得られる
収量が確保された!

区分	精玄米重 (kg/10a)	蛋白質 含有率	R4年度 仮渡金	仮金額 (円/10a)
	1.95mm以上	(%)	(円/俵)	
対象農業者平均 「きらら397」	709	7.2	11,000	129,983
(参考) 「ゆめぴりか」 基準外品	例①600 例②660	7.5以上	11,400	114,000 125,400

あくまで例としての収量
「ゆめぴりか」でこの収量は難しい

⑤情報の共有

健苗を植え、活着が早まることで
初期茎数の確保につながります!



夏期現地研修会

生育調査の結果を見ることで、
取組事項が生育・収量に影響
していることを実感できた!



冬期研修会

4 今後の課題

- ・ほ場条件の把握を踏まえた、業務用米作付ほ場の選定
- ・生育に応じた肥培管理の定着
- ・個々の課題に対する支援